

山行申し込み、個人山行の届けは平井へお願いいたします。

携帯メールアドレス：tad-hira@ezweb.ne.jp または P C アド：izc00565@nifty.com

いわて生協山の会：2023 年 12 月 - 2024 年 1 月の山行計画

山行日	行き先	難易度	参加費	参加〆切	備考
12/23(土)	東根山	★★☆☆	500 円	8/21	今度こそ山頂を目指そう！
12/30(土)・31(日)	—	—	—	—	会山行は無し。個人山行は届けを！
1/6(土)	姫神山	★★☆☆	500 円	1/1	初春登山。一本杉～コワ坂へ縦走。
1/13(土)	太田薬師	★☆☆☆	500 円	8/20	盛岡の里山。冬でも比較的楽に登れる。
1/20(土)	岩神山	★★☆☆	1,000 円	9/19	区界の山。登頂後は山小屋でマツリと！
1/27(土)	鎌倉森	★★☆☆	500 円	9/8	天候と雪の状況次第で犬倉へ周回を！

参加費は 5 人参加の場合の概算です。人数により変更あります。予めご了承ください。申し込みは平井へ

県連行事のご案内

1/28(日) 8:30～16:00 雪崩講習会(実技) 網張キャンプ場

内容：積雪の断面観察/積雪の層構造/雪庇の危険性/弱層テスト(ハンドテスト・ルッチャーロケット)
/ ビーコン搜索など

* 机上講習で学んだ雪崩対策の基礎知識と技術を実地体験し身に付けていただきます。

* 雪崩入門講座の受講者を対象とします。なお、過去 3～4 年の間に初級程度の雪崩講習会(座学)の受講経験者でも可とします。(雪崩ビーコン、ザンゲ棒、スリッパをお持ちの方はご持参ください。)

参加費：¥1,000(非会員¥2,000) 参加〆切：1/18

「2024 年・私が登りたい山」を募集しています

毎年募集している、来年「私が登りたい山」を出し合ひましょう

* 年明けから希望の多い企画を優先しながら企画を具体化していきます。2023 年の希望との重複も OK です。リベンジ企画の希望も歓迎します。

* 遭対基金の更新は 1 月です。変更希望のある方は 12/20 までにお知らせください。申し出がない場合は、そのまま継続とします。

次回の例会は 2024/1/17(水) 18:30～ ベルツ青山 2F 会議室にて
2024 年 2 月の会山行と 2024 年の県外山行計画などについて話合ひます。

■11/11(土) 月山(北上)

参加者 CL/金子・SL/平井・泉・石倉・伊藤・セツ子・中根・フク子・福川 9名

本日の山行は北上の月山。天気は晴れ時々お天気雨、風が強い。本部は改修工事のためベルフ牧野林に集合し7時出発。風が強いために途中の道路には杉の葉が一面に広がっているところもありました。8:30 頃登山口に到着。すでに5台駐車していました。山道は落ち葉の絨毯の様、クッションになり歩きやすかったです。歩き始めて10分くらいの所で1匹のカモシカがこちらを見下していました。熊じゃなくて良かったと安堵しました。9:10 第一展望所、足を止め誰かがキノコを発見！楽しい予感です。綺麗な山道。9:35 第2展望所休憩。また木の根っこあたりにアカボリ・ムキタケを見つけ、キノコ採りに夢中です。歩き始めると、またキノコが目に入ります。取りながら第3展望台 10:00 です。ところがここにもキノコ・キノコ・・・今日はキノコ採りツアーという感じです。しかしこれだけでは終わりません。最後の急登が始まりましたが、足場がないために足を滑らないようにロープを頼りながらの頂上へ約30分でした。頂上からの見晴らしは良く、北上平野が見え初冬の田園風景がきれいでした。森の中ですが葉っぱが落ち、木々の隙間から遠くの景色が見える、今の時期はまた格別です。写真撮影。昼食を食べ11:35 下山開始。途中でもキノコを採りながら、12:20 駐車場到着！寄り道しながらの山行でしたが予定時間通りに終わりました。今回はキノコ狩りツアーといった山旅でした。あ～楽しかった！(福川)



■11/14(火)-18(土) 宮之浦岳・霧島山・開聞岳

参加者 CL/金子・SL/平井・秋元・藤倉 4名

11/14(火) 1日目は移動だけです。7:00 ベルフ牧野林の駐車場を出発。花巻空港から9:10 離陸、10:40 伊丹空港(大阪)に着陸しました。それから伊丹空港での待ち時間がなんと4時間！ショッピングや昼食、ブラブラ歩きなどで時間をつぶしました。14:45 離陸、鹿児島空港に16:00 着陸。更に1:50 待ちで屋久島空港へ向けて離陸・・・と思ったら、トラブルで離陸中止。点検の結果30分遅れで離陸、19:00 屋久島空港に着陸しました。空港近くの「ドラッグストア MORI」で飲み物や食事を買込み、ゲストハウス「止まり木」にやっとたどり着きました。夕飯を食べながら、宮之浦岳に雪が降った情報を得て明日無事に登れる事を祈りながら就寝です。

11/15(水) 余分な荷物を「とまり木」さんにデポして頂いて、5:00 少し前にタクシーに乗り出発です。真っ暗でウッソウとしたジグザグな登りを、タクシーのギアチェンジの音を聞きながら、1時間程で駐車場所に着いたら、数台の車が止まっていました。準備をして15分位で淀川登山口です。巨大な花崗岩と森林で覆われ、雨が多く降り、海からスクッとそびえ立つ様を『洋上アルプス』と称される世界遺産・屋久島の



中央部に位置する宮之浦岳に挑戦です。淀川登山口 6:30 に出て、勾配の少ない道をたどり淀川小屋に 7:12 着。整備された木道登って下ると、小花之江河の湿原に出て、更に進むと花之江河の湿原に着いた。6月頃はヤクシマシャクナゲやアセビが彩りを添えるのですが、今回は残念です。黒味岳を巻き気味に登り投石平を通り、1800m級の投石岳・安房岳(10:26)・翁岳・栗生岳へと、大きな岩をロープを使ったり、雪が残っている所を気をつけながら登る。奇岩が多すぎて写真に収めきれない程の風景は、岩の形で色々な想像を掻き立てられた。

立ち枯れの屋久杉を見ながらヤクザサの斜面を登り、約 5 時間半で 1936m の宮之浦岳山頂(11:55)です。山頂では途中で写真を撮って頂いた二人の女の子(25 歳)がティアラを着けてバースデーをしていて周りの方たち



と盛り上がっていました。私達もチョコのお裾分けを



頂き、お祝いに参加してハッピーな気持ちで小屋を目指します。雪で滑って転ばないように気を引き締め、左側に永田岳を見ながら、平石(13:26)を通過し新高塚小屋(14:53)に着いた。小屋から少し下がった所で、チョコチョコ流れる水を補充して暗くならないうちに新高塚小屋に急いだ。新高塚小屋(16:30)に入ると 1 階 2 階はマットやシュラフが置いてあったので、3 階に上がりザックを置く間もなく、夕飯を食べ 18 時過ぎには就寝です。小屋に居

なかった皆さんは、10 分位の所に縄文杉があるので、見に行ったかもなどと思いながら…。足元の寒さに耐えながら長い夜です。(秋元)

11/16(木) まだ暗いのでヘッドライトをつけ新高塚小屋 5 時に出た。辺りは真っ暗で、お目当ての縄文杉・夫婦杉・大王杉を見れないまま大株歩道を歩く。昨日より木の根は太く交差し、盛り上がっていて慎重に足を運ぶ。少しずつ木立の間からオレンジから赤になり夜が開けて気持ちのいい朝です。丁度明るくなった所でウィルソン株(6:45)に着き中に入り、きれいな空を見上げました。ハートには見えず、愛が足りないのかなぁ…と。

形の複雑な太い杉を見る都度に足を止めて、お名前はと聞きたくなる。一日では到底見れない！翁杉から少し行くと長くて平坦な安房森林軌道です。この辺りからすれ違う人達が多くなってくる。中でも 10 人位に 1 人のガイドさんが付いた男子学生の団体が 10 組位、可愛く元気いっぱい!!たくさんの元気をもらいながら、三代杉(8:28)を過ぎて楠川分かれから白谷雲水挾へと進む。ちょっと寄り道の太鼓岩へ、息を切らしながら登ると大きな岩が有り、そこに上



がったら青く澄んだ山々が印象的でした。下って辻峠(10:20)を過ぎて、もののけ姫のモデルとなった原生林の苔むす森(10:51)七本杉・シカの宿・くぐり杉…を見ながら、ここまで新高塚小屋から 6 時間も歩いています。もう少し、あと少しと言われながら 12:10 管理棟によく着きました。13:00 にバスに乗り小原町で降りて、スーパーのカーターのそばに有ったベンチで、人目も気にせずお弁当を食べました。最高に美味しかったかもです。デポして頂いていた荷物をとって、屋久島空港から鹿児島空港(18:20)に。レンタカーで YH へ 20 時頃着くので、夕飯はコンビニ弁当でしたが、お風呂に入れて気持ち良く眠れました。長い行程で大変でしたが楽しかったです。有り難うございました。(秋元)

11/17(金) 今日も 5:00 出発。1 つ目の霧島山の最高峰・唐国岳(1700m)へ向かいます。えびの高原の登山口が中々見つからず、行ったり来たりしてやっと見つけて路肩に駐車しました。5:45 真っ暗な中、ヘッドランプを付けて登山開始、古い登山道が荒れていたため、あちこちに踏み跡がついていてルートを探すのが大変でした。

アップダウンを繰り返して大浪の池に 6:50。そこから本格的な登山になりました。木道と木の階段が設置されていましたが、階段が凍っていて滑ります。帰りどうしようと思いながら、頂上まであと 300m からはガレ場の登山となりました。頂上に 7:55 到着。ガスで周りは何も見えません。記念撮影して 8:00 下山開始しました。幸い、登りの時に凍っていた階段は、気温が上がったのか融けていました。大浪の池に 8:50、登山口には予定通り 9:40 に到着しました。2 つ目の山、開聞岳に向かって移動です。(平井)



登山 3 日目の 2 登目、開聞岳に登ります。日本本土最南端の百名山。薩摩富士とも言われる綺麗な円錐形の山が海に突き出てそそり立っているのも、百名山で 1000m 以下の低山でも高く見えるらしい。地図を見ると等高線が均一で、面白いことには登山道が螺旋状になっているので、どんな景色が見られるか楽しみです。霧島



から開聞岳までの移動がだいぶ早く着き、昼どきだったので登る前に開聞山麓ふれあい公園内にある手打ちそば屋に、吸い込まれるように入って行きました。お腹がすいた～！みんな満腹になってそば屋から出ると真後ろに開聞岳がドーンとそそり立っていました。ふ～さあ～今から頑張るぞー12:50、2 合目、本格的な登山道になります。登りはじめてまもなく、鮮やかな黄色の花のツワブキ(艶葉藨)が登山道の両側に咲いていて見ごろを迎えているよう

でとても綺麗でした。もう 11 月の半ばだというのに驚きです天気は微妙、晴れたり曇ったり、たまに雨がパラパラと、2 合目から 5 合目までは、ほぼ樹林帯なので雨や風をさほど感じる事なく登りましたが、開聞岳は火山の山だったらしく、登山道は砂地の道、その後にゴロゴロ岩の道になり歩きにくい。13:45、5 合目。やっと視界が開けて展望スポットに着きました。素晴らしい展望です。長崎鼻の海岸線、風のためか白浪も立っているようです。もう少しお天気が良ければ屋久島や種子島も見えたようですが、でも十分堪能して目に焼き付けました。六合目からは大きな岩が重なりあったり根っこがはびこったり、慎重に足を持ち上げ踏み込み、時々展望が開けると横目で見ながら元気を貰い頂上を目指します。池田湖に虹がかかりはじめて、オーオー、虹がどんどん育って行くぞーと、またまた横目で見ながら、でも蹴つまづかないように歩いて、やっと 15:30 山頂へ到着です。やったー！展望が開けていて良かった。今回は色んな事があった山旅だったけど、最後のご褒美は最高でした!!しっかり鹿児島湾をバックに開聞岳の標柱を抱きしめて記念写真を撮りました。急いで、でも怪我をしないように下山をはじめ、17:30 登山口に到着。無事に下りて来ました。屋久島・韓国岳・開聞岳の三座、天候も雪が降ったり雨や強風だったのに、うまい具合にすり抜けて、肝心な所ではお天道様が顔を出してくれて、本当にラッキーでした！そして、またまた色々皆さんにご迷惑をおかけしましたが、本当にありがとうございました。これに懲りずに、宜しく願いいたします(藤倉)



11/18(土) 最終日も移動だけです。YH でゆっくり朝食を頂き、鹿児島空港へ。この日は全国的に天候不順で各便、遅れや欠航が多発していました。鹿児島空港を 30 分遅れ、伊丹空港も 30 分遅れで、花幕空港に 15:30 無事に着陸しました。ベルフ牧野林 16:30 解散でした。今回の山行は絶好の好天ではありませんでしたが、山

行中はほとんど雨に当たることがなく、車で移動中に雨が降るという、とてもラッキーな山行で、予定した 3 つの山に登ることができました。



■11/24(金) 修了山行(鞆掛山)と納山会

参加者 CL/金子・SL/平井・藤倉・福川・女鹿 5名

今までお願いしてきた「ききょう荘」は宿泊の受け入れを辞めました。その他のところは、値上がりしてきたうえにコロナ補助金もなくなり、どこにしようかと探していました。岩手山登山のときに登山口にチラシが置いてあった布糸灯園(ふしちょうえん)を思い出して TEL してみました。10 名でも受け入れてくれるのかという質問に OK とのことでした。HP を見たら 1 泊 2 食で¥5,500 でお酒の持ち込み大歓迎とのこと、お願いすることにしました。今回は参加者が少なくて 5 名でした。17:00 集合、18:00～夕食を食べながら、2023 年の山行を振り返るスライド上映。2024 年の県外山行の希望などを話し合いました。翌日は天候があまりよくなく、皆さん用事があったため、朝食後に解散としました。初めての布糸灯園でしたが、食事もおいしく、アットホームな雰囲気で快適な宿でした。来年もここで開催しても良いのではと思いました。(平井)

■12/2(土) 七時雨山⇒鞆掛山

参加者 CL/金子・中根・フク子 3名

集合場所ベルフ牧野林 P より曇空の中七時雨山までいざ出発。一人キャンセルで三人の山行だ、久しぶりの七時雨山で心が弾む。周りの景色は、車道は乾いているもののすっかり初冬の佇まいだ。そろそろ到着かなと思っていた矢先、最後の民家の先に通行禁止のゲートが・・・え～なんじゃこれ～。近くにいた係員が、通行禁止なんで許可証はあるかだって？許可証って何処へいけばあるんだ。もっと手前に表示しろよなんてブツブツ不満を言ってみた所で通行禁止には勝てる訳もなく u ターンで鞆掛山に行く事にする。往復 2:00 の楽しいドライブでした？10:00 やっと行動開始、キャンプ場経由で踏み固められた林道を黙々と歩を進める。10:45 カタクリ広場で一服するが相変わらず人が多い、積雪は場所にもよるが 20cm 以上あり今期初の雪山はラッセルもなく快適だ。11:25 頂上は 10 人位の人で賑わっているが眺望はなく、岩手山も見えない。温かいコーヒーを飲み早々に遊遊の森コースを下山。時折陽が指しカラマツ林からの木漏れ日が幻想的で美しい。風もなく穏やかで七時雨山と思えばこれも又楽し。12:30 無事下山、初雪山を充分に楽しんだ一日でした。(中根)